

日本鐵鋼協會記事

入會者（住所及職業）

東京市芝區白金三光町三九一、海軍造兵大佐、工學博士 正員 吉田太郎
東京市日本橋區米澤町一ノ十一、鐵道院技師 同 向笠金吾
福岡縣遠賀郡戸畠町中野、戸畠鑄物會社技師 同 竹中巖雄
大阪市西區南堀江通二ノ三七、隱岐方、大阪發動機製造會社員

東京市淺草區北富坂町一九、新潟鐵工所員 同 小森寛一
東京市京橋區新船松町八、村田方新潟鐵工所員 同 西名權太郎
東京市京橋區月島東仲通八ノ九、新潟鐵工所員 同 久保田金五
東京市本鄉區駒込神明町三八〇、新潟鐵工所員 同 伊藤政治
八幡市前田京町一丁目井ノ口方、製鐵所員 同 平林寛雄
長崎市三義造船會社長崎製鋼所員 同 白倉義行
同 上 高比良善太郎
東京市小石川區坂下町一九九、東京砲兵工廠員 同 佐賀治雄
京都市上京區北白川久保町五一、京都帝大冶金學教室勤務 同 鍋持幹雄

大川二十二 同 黒瀬第一
大坂市西區南恩賀島町、住友鑄鋼所員 同 大出善一
福岡市外箱崎明治町、山本方、九州帝大工學部學生 同 栗田滿義
山口縣都濃郡下松町笠戸造船所員 同 高橋貫治
福國市外箱崎宮ノ前二七四九、佐々木方、九州帝大學生 同 松塙清人
大阪市東區谷町九ノ十二、住友電線製造所員 同 前川與三郎

◎理事會

大正九年二月二十六日（木曜日）午後五時より本會事務所に於て理事會を開く會議事項左の如し

一、入退會者に關する件

一、總會に關する件

一、其他會務に關する件

當日出席者は左の諸氏なり。

今泉嘉一郎君 俵國一君、鹽田泰介君

◎編輯會

大正九年二月二十六日午後五時より本會事務所に於て編輯會を開き會誌第六年第三號の原稿を選定せり、當日出席者は左の諸氏なり。

室井嘉治馬君 櫻井爭三君 尾藤加勢士君 堀尚靖君

河合匡君

◎入退會者

前號報告後入退會を承諾せられたる會員左の如し。

退會者（住所及職業）

東京市本郷區西片町一〇田中商店員

神戸市川崎造船所葺合工場

正員 島井太平

准員 親和會

東京市本郷區千駄木町四七、大石方

直井武好
三好久太郎
渡邊義介

中野懇六
貞方忠一

轉居者の新住所左の如し。

東京市麹町區有樂町一ノ一、高木合名會社

兵庫縣武庫郡住吉村字梅ノ木

東京府荏原郡大森字山王二七四二

九州帝國大學工學部冶金科

東京市本郷區千駄木町四七、大石方

仙臺市米ヶ袋銀治前町十四、武藤方

大阪市西區南恩賀島町木津川運河終點、湯口商店

八幡市高見町七十九九號

東京市牛込區早稻田鶴巻町二五一、草澤館

福岡縣鞍手郡直方町三丁目

神奈川縣横濱市青木町相畑五四五

大阪市西區薩摩堀南之町小森商店

東京市外大崎町大字上大崎二三二

東京府南葛飾郡小岩村字下小岩

大阪市北區西野田今開町五三〇、島方

大連市外沙河口滿鐵工場鐵工課

東京市麻布區狸穴町十三

大連市滿鐵會社技術部機械課

大阪市北區曾根崎上三ノ一五五、エンヂニアリング社

改姓　舊姓中野秀夫君は飯塚と改姓せり

白倉錠次郎
世良慶之助
富永順太郎
加鳥眞鏡
野田福樂
五十嵐忠男
小森市太郎
金尾忠義
谷口瀧次郎

死　亡　正會員後藤一第君は大正九年一月同総山幸一至りなり謹て弔す

死　亡　准會員小林徳孝君は大正九年二月死亡せられたり誠に哀悼の至りなり謹て弔す

前號報告後准會員より正會員に變更せられたる會員左の如し。

守屋慶次	米島左馬藏	山元清	高野康
加藤成一	井原正入	伊能莊次郎	日立鑛山試驗課
堀尙靖	根本茂	鳥谷武	池田英雄
村瀬文雄	大日章次	和田正世	大川崎吉五郎